表 1.10(1) 埋立地の存在に係る影響マトリクス

		存在				
		水面の消滅)消滅 工作物の存在			
	影響要因	埋立地又は干拓	水域施設の存在	外郭施設の存在		
要素の細区分		地の存在等				
	生物化学的酸素要求量(BOD)					
水質	化学的酸素要求量(СОD)					
	水素イオン濃度(pH)					
	水の濁り(SS等)					
	溶存酸素量(DO)					
	大腸菌群数					
	全窒素(T-N)					
	全燐 (T - P)					
	健康項目					
	要監視項目					
	有機物					
底質	有害物質					
	水底の泥土					

注)表中における影響要因の強調文字は、本事業計画に含まれている要因を示す。

表中 印は、影響を受けるおそれがあると考えられる要素を示す。

表 1.10(2) 埋立工事に係る影響マトリクス

		工事中の影響					
	影響要	影響要因	掘削等の土工事		工作物の 建設	工作物の 解体除去	浚渫
要要	素の細区分	_	埋立ての 工事	地盤改良 工事	護岸の工 事	既存の工 作物の除 去等	浚渫の工 事等
水質	生物化学的酸素要求量(BOD)					
	化学的酸素要求量(COD)						
	水素イオン濃度(pH)						
	水の濁り(SS等)						
	溶存酸素量(DO)						
	大腸菌群数						
	全窒素(T-N)						
	全燐(T-P)						
	健康項目						
	要監視項目						
	その他						
底質	有機物						
	有害物質						
	水底の泥土						
	その他						

注)表中における影響要因の強調文字は、本事業の工事計画に含まれている要因を示す。 表中 印は、影響を受けるおそれがあると考えられる要素を示す。